

議会答弁事項進捗状況調書

平成22年9月	議員名	伊川 京子		
	担当部	福祉保健部	担当課	長寿介護課
質問年月日	平成22年9月2日			
質問項目	高齢者の見守り活動における現状と課題について			
<p>【質問要旨】 高齢者の増加とともに、高齢者の一人暮らしも増え民生委員の見守りだけでは、大変と思うが、高齢者の見守り活動における現状と課題についておたずねしたい。</p>				
<p>【答弁要旨】 【答弁者：福祉保健部長】 高齢者数は、約 18,000 人、そのうち高齢者ひとり暮らしが、平成21年10月現在、2,144 人、二人暮らし世帯が、2,238 世帯である。現在、高齢者の見守り活動は、民生委員の方に月1回程度見守りをしているが、全員を把握するには限界がある。今後、民生委員をはじめ、町内会、新聞販売店や郵便局等の関係機関と協議を行い、市民、行政、関係機関が一体となって見守り活動を強化する必要がある。</p>				
【対応状況・進捗状況】	(対応済) (平成 26 年 10 月 1 日)	検討・対応中	実施不可	
<p>■平成26年11月20日現在 高齢者が住み慣れた地域で健康で安全に生活できるまちづくりを目指して、医療、看護、介護及び生活支援等に関するサービスを一体的に提供する地域包括ケアシステムの実現を目指して、医師会、歯科医師会、薬剤師会、介護支援専門員連絡協議会と行政による地域包括ケアシステム推進に関する包括的連携協定を締結した。また、高齢者を地域で見守るネットワークを形成するため、市内の高齢者の生活に関係する機関や団体等による実務者会議を設置し、高齢者の見守りネットワークを構築した。</p>				